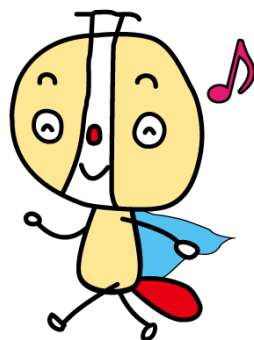




西成区 生涯学習 行動計画

令和8年(2026)～令和11年(2029)年度



大阪市西成区役所

も く じ

§ 1 西成区生涯学習行動計画策定の背景について 1

- 1 生涯学習とは
- 2 「西成区生涯学習行動計画」とは

§ 2 区行動計画における、めざすべき未来像 3

- 1 誰もが主体的に学び続けることができる西成区
- 2 生涯学習を支える人材を育成し、
人と人との多様なつながりを構築する西成区

§ 3 区行動計画における具体的な取組みとそれぞれの目標 4

- 1 生涯学習ルーム事業
- 2 「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業
- 3 西成区生涯学習関連施設連絡会
- 4 ライフステージ別区民講座
- 5 社会教育関連団体学習会助成事業
- 6 西成区生涯学習フェスティバル

§ 4 行動計画の推進にあたって 11

- 1 行動計画推進体制について
- 2 生涯学習に関わるボランティア支援について
- 3 生涯学習に関する情報発信・学習相談について

§ 1 西成区生涯学習行動計画策定の背景について

1 生涯学習とは

生涯学習とは、子ども・青少年期の段階から学校において行う学習のみならず、生涯にわたって行うものであり、市民一人一人が自らに適した手段・方法で、主体的に生きる力を身に付け、自己実現を図るものです。さらに学んだ知識・技術等を活かして社会に参画したり、直面する様々な課題を主体的に解決したりすることも重要な視点です。

2 「西成区生涯学習行動計画」とは

「西成区生涯学習行動計画（以下、「区行動計画」という。）」は、第5次生涯学習大阪計画※¹（以下、「大阪計画」という。）に基づき策定しました。

第5次生涯学習大阪計画の概要について

大阪計画の基本理念は、「つながり、支え合い、共に育つ生涯学習」の推進です。具体的には、『多様な全ての市民一人一人が、誰一人取り残されることなく、その生涯にわたって、あらゆる機会にあらゆる場所で自らに適した手段や方法で学ぶことができ、心豊かな人生を送ることができること。また、「市民力」を身につけ、学びや活動の成果を生かすことにより、ひとやまちとつながり、支え合い、共に成長していくこと。』としています。

大阪計画では、生涯学習のめざすべき未来像として2つ、そして、それぞれに次のような基本的な方向と主な取組をあげています。

めざすべき未来像1 『誰もが主体的に学び続け社会に参画できるまち』

基本的な方向（1）「誰一人取り残さない生涯学習支援」

- ①多様性と包摂性に基づく学びを支援
- ②デジタル社会の進展を活かした学びを支援
- ③ライフステージに応じた生涯学習を支援
 - ア 子ども・青少年の学びを支援
 - イ 成人の学びを支援

めざすべき未来像2 『多様な市民が支え合い共に生きるまち』

基本的な方向（2）「支え合い共に生きる社会を創る生涯学習支援」

- ①生涯学習を支える多様な人材を育成
- ②家庭教育を支援
- ③「教育コミュニティづくり」と地域学校協働活動を推進
- ④学びによるネットワークづくりや、企業・NPO・高等教育機関など多様な主体との連携・協働

区行動計画では、大阪計画をベースに、大阪計画の基本理念である「つながり、支え合い、共に育つ生涯学習」の推進に向け、西成区の状況に応じて具体的な行動目標を設定し、西成区生涯学習推進委員会※²の場で進捗を確認します。

区行動計画の取組期間は大阪計画と同じ令和 11(2029)年度までとし、その中で、これまでの生涯学習を通じて培った多くの人材や学ぶ環境を、多様な形で「まちづくり」に活かしながら、市民力※³を高め、人々がつながる仕組みをつくり、その中で新たな学習や価値を創造していくことをめざします。

なお、“生涯学習”という言葉が持つ意味は多岐に渡りますが、区行動計画では、西成区における生涯学習推進事業に関わる内容を中心に行動目標を設定しています。

※1 第5次生涯学習大阪計画 …令和8(2026)年3月に策定。本市における生涯学習の基本的な考え方と方向性を示し、関係施策を総合的・体系的・計画的に進めることを目的としている。



第5次
生涯学習大阪計画の
ホームページは
こちら。

なお、これまで本市では、第1次「生涯学習大阪計画」(平成4(1992)年策定)、第2次「生涯学習大阪計画」(平成18(2006)年策定)、第3次「生涯学習大阪計画」(平成29(2017)年策定)、第4次「生涯学習大阪計画」(令和4(2022)年策定)に基づき、生涯学習に関する施策の総合的かつ効果的な推進を図ってきました。

※2 西成区生涯学習推進委員会 …区内の生涯学習に関わる団体・施設・学校等の代表が参会し、生涯学習事業を総合的、効果的に実施するにあたり幅広く意見を求める目的で設置しています。

※3 市民力 …生涯学習大阪計画で定義した言葉で、自分たちでものごとを決め、社会的な課題に対してはともに解決にあたる、という市民一人一人の自律し連帯する力。

§2 区行動計画における、めざすべき未来像

区行動計画は大阪計画を基本として、大阪計画の理念である「つながり、支え合い、共に育つ生涯学習」を推進するため、次の2つを、西成区のめざすべき未来像としました。

1 誰もが主体的に学び続けることができる西成区

学ぶことは全ての人の権利です。“学び”には、子育てのための「まなび」・社会で生きていくための「まなび」・就業や就労につなげていくための「まなび」など、いろいろな「まなび」があります。

大阪計画では、“誰一人取り残さない生涯学習支援”という基本的な方向を示し、多様性と包摂性の視点に基づいた生涯学習の支援、デジタル社会の進展を活かした生涯学習の支援、そしてライフステージに応じた生涯学習の支援を主な取組としています。

生涯にわたって学び続けることは、個人の可能性を広げるだけでなく、地域課題の解決や多様な人々の相互理解を促し、まちの力を高める基盤となります。また、コロナ禍以降も大きく変化し続ける社会に柔軟に対応していくためには、学び続け、新しい知識を得ることが大切です。

西成区では、多様な学びの機会の創出をはじめ、主体的に学びに向かう機会の提供および充実を図ります。

2 生涯学習を支える人材を育成し、人と人との多様なつながりを構築する西成区

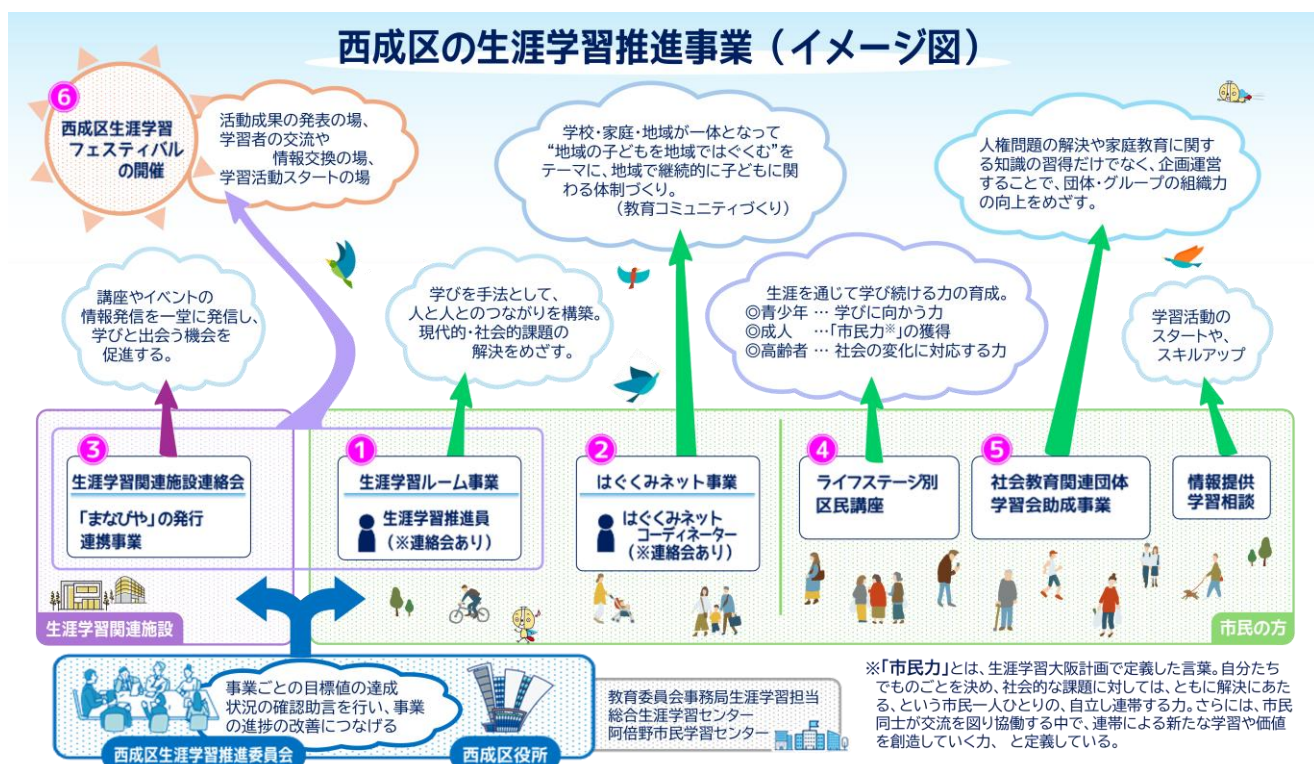
大阪計画では、支え合い共に生きるまちづくりのための生涯学習として「人と人との多様なつながり」に着目しています。本市では、地域社会の共有財産である学校を核として、地域社会の中で子どもの健全な発達をめざす「教育コミュニティづくり」を進め、本市独自の地域生涯学習の推進を図ってきました。この「教育コミュニティづくり」を一層充実させ、地域と学校の協働を推進していきます。

そして、「教育コミュニティづくり」では、生涯学習推進員、はぐくみネットコーディネーター、PTAをはじめとする社会教育関係団体や地域団体など、多様な「市民」がボランティアとして活動しています。

西成区においても、生涯学習事業に携わるボランティアの育成や活動サポートを通じて、人と人との多様なつながりが構築されるよう取り組みます。

§3 区行動計画における具体的な取組みとそれぞれの目標

西成区では、生涯学習関連事業として、次の事業（下図参照）を実施しています。
めざすべき未来像を実現するよう、事業ごとに目標値を設定しています。



1 生涯学習ルーム事業

地域社会における生涯学習活動の拠点として、小学校の特別教室等諸施設を活用し、身近な場所で自主的な文化・学習活動や交流の場と、多彩な講習・講座等、学習機会の提供を図り、学びを手法に人と人とのつながりを構築することを目的に実施しています。

令和7(2025)年度からは、家庭教育支援と現代的・社会的課題解決支援をテーマにした講座の実施する「パワーアップ講座」を実施し、西成区役所より講師謝礼の一部を支払うほか、周知チラシ用の色上質紙の提供、そして企画運営の際のサポートをするなど、区民のみなさまのスキルのパワーアップだけでなく企画運営のパワーアップをめざしています。



【令和7(2025)年度実績】

◎講座数	50 講座
◎実施回数	636 回
◎受講者数	のべ 9,938 人 ※実人数：1,109 名

生涯学習ルーム事業では、市民ボランティアの生涯学習推進員が中心となって、市民の学習活動を側面から援助するため、地域の学習ニーズの把握と講座等の企画・運営を担っています。

【具体的取組】

- ・ 学びを手法に人と人とのつながりを構築するため、引き続き、生涯学習ルーム講座の運営を行うとともに、新しい受講者獲得のための企画運営に努めます。
- ・ 地域の身近な小学校を会場に、子育て家庭の課題について学ぶ家庭教育支援や、ネット社会課題、環境問題、人権問題などの現代的・社会的課題解決支援を図る目的である「パワーアップ講座」を積極的に取り組みます。

項 目	現状値	目標値
生涯学習ルーム講座の満足度について、 肯定的に回答する受講者の割合。 【受講者アンケート】	令和7(2025)年度 —	80%以上 (毎年)

2 「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業

地域に開かれた学校づくりを進める中で、地域の教育資源を学校教育に導入することで、子どもたちの「生きる力」を育み、学校・家庭・地域が一体となった総合的な教育力を発揮して、地域における人と人のつながりによって子どもたちを育む「教育コミュニティ」づくりをめざす事業です。

具体的には、次の4つの活動を行っています。

学校教育を支援する取組

ゲストティーチャーや図書館ボランティア、読み聞かせボランティア、また、登下校の見守り活動などを実施。

情報共有・意見交換の場づくり

学校や地域の子育て・教育活動に関する情報共有や意見交換を行う場。

教育コミュニティづくりにつながる活動・行事等の実施

関連事業や地域の諸団体が連携し、子どもの体験や異世代交流につながる催しを開催。

学校・地域をつなぐ情報の収集・発信

情報誌やWeb、SNS等により学校や地域の情報を発信。

【令和7(2025)年度実績】

学校教育を支援する取組

実施校区：7校区（スタッフ実人数：888人）

活動例：読書活動支援、登下校時の見守り活動、など

情報共有・意見交換の場づくり

実施校区：9校区

活動内容：協議会（21回）、事務局会議（22回）

教育コミュニティづくりにつながる活動・行事等の実施

実施校区：9校区

活動例：フェスタ、もちつき大会、お楽しみ会 など

学校・地域をつなぐ情報の収集・発信

情報誌発行校区：6校区

発行回数：15回

「小学校区教育協議会－はぐくみネット－」事業（以下、はぐくみネット事業という。）では、市民ボランティアのはぐくみネットコーディネーターが中心となって、地域における各組織・団体間の連絡調整や情報収集・発信、会議の準備等を担っています。



【具体的取組】

- ・地域内の多くの方々のつながりにより子どもたちを育むため、引き続き、4つの活動を行います。とりわけ、はぐくみネット事業を地域の方々に知ってもらうため、情報発信に努めます。

項 目	現状値	目標値
地域向けの情報発信媒体において、はぐくみネット事業について、積極的に周知等をしている校区数	令和7(2025)年度 6校区	10校区 (毎年)

3 西成区生涯学習関連施設連絡会

西成区内（一部、阿倍野区内）の生涯学習に係る施設が集い、西成区の生涯学習の充実を目的に定期的に会議を実施しています。参加施設の事業の対象や立脚点、抱える課題は異なりますが、施設間での情報共有や連携強化を行いながら、区内の生涯学習の充実に寄与しています。

また、各施設が主催する講座・イベント情報を一堂に発信する目的で、西成区生涯学習情報紙「まなびや」を作成しています。毎月 25 日に発行し、700 部を施設や駅構内に設置し、区民の皆さまが生涯学習と出会い学習活動をする機会づくりとしています。

【構成施設：9 施設】

西成区民センター、西成区子ども・子育てプラザ、西成区社会福祉協議会、西成図書館、西成区老人福祉センター、大阪市社会福祉研修・情報センター、フィットネス 21 西成スポーツセンター、阿倍野市民学習センター、西成区役所

【令和 7 (2025) 年度実績】

- ◎会議回数 3 回 (5 月、9 月、1 月)
- ◎「まなびや」発行数 12 回 ※下部に詳細あり。

西成区生涯学習情報紙「まなびや」

◎毎月 25 日に 700 部発行。

〔設置先〕・生涯学習関連施設 (9 施設)

- ・西成障害者会館
- ・大阪市立総合生涯学習センター
- ・大阪市立難波市民学習センター
- ・Osaka Metro
- 「岸里」駅、「花園町」駅、「天下茶屋」駅、「玉出」駅
- ・南海電気鉄道株式会社「天下茶屋」駅
- ・西成区内生涯学習ルーム

◎冊子以外にも、ホームページや公式 SNS にも掲載しています。



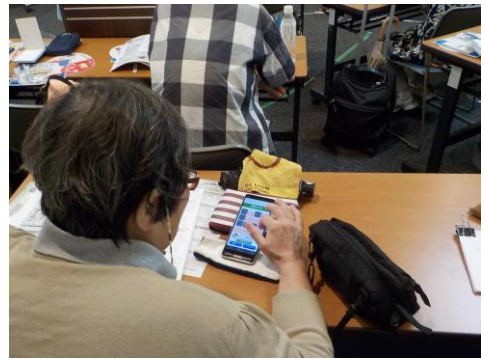
【具体的取組】

- ・「まなびや」をきっかけに、講座やイベントへアプローチできるなど、多様な学習ができる機会の提供及び充実を図ります。

項 目	現状値	目標値
「まなびや」をきっかけに、 講座やイベントに参加した割合。 【読者アンケート】	令和 7 (2025) 年度 —	30%以上 (毎年)

4 ライフステージ別区民講座

子どもや高齢者の年齢別、就労の有無や子育て中など、すべての人がどのライフステージにおいても主体的に学び続け、心豊かな人生を送ることができるよう講座を実施します。特に、子ども・青少年向けには、いろいろな学ぶ機会を通じて、学びに向かう力を育成し、高齢者については、社会の変化に対応する力を身に付けていただくよう企画し、全体をとおして「市民力」の育成をめざします。



【令和7(2025)年度実績】

- ◎スマートフォン講座／8月28日(木) 実施
〔申込数：29人、参加数：20人、定員：20人〕
- ◎スマートフォン講座／12月2日(火) 実施
〔申込数：24人、参加数：17人、定員：20人〕
- ◎親子法律教室／12月14日(日) 実施
〔申込数：4人、参加数：4人、定員：20人〕

【具体的取組】

- ・市民の“デジタルで困らない”状態をつくり、行政手続き、情報取得、防犯／防災、健康／福祉などを利用しやすくすることで、生活の質と行政サービスの到達度を高めることを目的に、スマートフォン講座等を開催します。

項 目	現状値	目標値
実施講座の満足度について、 肯定的に回答する受講者の割合。 【参加者アンケート】	令和7(2025)年度 76.3%	80%以上 (毎年)

5 社会教育関連団体学習会助成事業

区内で活動している社会教育関係団体等が、人権啓発や家庭教育をテーマに自らの団体等の学習会や研修会を行う際に、区役所が講師謝礼の一部を負担する事業です。

これにより、団体やグループの人権啓発や家庭教育にかかる知識の習得だけでなく、企画・運営することで組織力の向上をめざします。

【令和7(2025)年度実績】

◎実施団体・講座数 4団体・4講座（合計参加人数：74人）

●鶴見橋中学校PTA／テーマ：人権

〔8月6日（水）、参加人数：21人〕

●天下茶屋中学校PTA／テーマ：人権

〔11月15日（土）／参加人数：15人〕

●梅南中学校PTA／テーマ：人権

〔12月19日（金）／参加人数：23人〕

●天下茶屋幼稚園PTA／テーマ：家庭教育

〔1月15日（木）／参加人数：15人〕

【具体的取組】

- ・いろいろな社会教育関連団体が、自身の活動をしていく上で必要になってくる人権課題や家庭教育課題について、自ら学習できるよう支援します。

項 目	現状値	目標値
学習会の満足度について、 肯定的に回答する参加者の割合。 【参加者アンケート】	令和7(2025)年度 83.1%	80%以上 (毎年)

6 西成区生涯学習フェスティバル

区内の生涯学習ルーム講座の活動発表の場、そして、生涯学習関連施設の活動紹介の場として実施しています。出演や展示をされる方にとっては活動の大きな励みになり、交流の輪も広がります。また、新しく学習しようとする方にとっては、生涯学習活動への貴重な出会いの機会となります。

生涯学習推進員の校区代表と生涯学習関連施設連絡会による実行委員会によって準備を進め、ステージ発表、展示即売、作品展示、体験コーナー、喫茶コーナー等、充実した内容となっています。

【令和7(2025)年度実績】

◎参加数 生涯学習ルーム : 10校区

生涯学習関連施設 : 8施設

◎参加人数 約400名



【具体的取組】

- ・生涯学習フェスティバルが、多様な学びとの出会いの場となるよう、実行委員会を通じて実施内容を毎年検討します。

項 目	現状値	目標値
当イベントの満足度について、 肯定的に回答する受講者の割合。 【来場者アンケート】	令和7(2025)年度 75.9%	80%以上 (毎年)

§4 行動計画の推進にあたって

区行動計画をより実効あるものとするためには、生涯学習関連事業の実施者・団体・施設等と行動目標を共有し互いに連携し協力していく必要があります。これまで構築してきた関連団体や施設等との連携を強化しながら、生涯学習関連事業を推進していきます。

1 行動計画の推進体制について

区内の生涯学習に関わる団体・施設・学校等の代表が参会し、生涯学習事業を総合的、効果的に実施するにあたり幅広く意見を求める目的で「西成区生涯学習推進委員会」を設置しています。

西成区生涯学習推進委員会の場で、西成区の生涯学習関連事業のそれぞれの目標値の達成状況等を確認し意見等を得ることで、事業の進捗の改善につなげます。

【構成団体：12 団体】

西成区地域振興会、生涯学習推進員西成区連絡会、西成区社会福祉協議会、西成区民生委員児童委員協議会、西成区PTA協議会、西成区民センター、スポーツ推進委員西成区協議会、西成区老人福祉センター、西成障害者会館、西成区子ども・子育てプラザ、区内公立小学校、区内公立中学校

2 生涯学習に関わるボランティア支援について

生涯学習活動を担う市民ボランティアとして「生涯学習推進員」、「はぐくみネットコーディネーター」がいます。

「生涯学習推進員」は、生涯学習ルーム事業の支援のほか、各種生涯学習事業への参画と協力、市民に対する学習相談



や情報提供、生涯学習についての啓発、市民の学習ニーズの収集等を担っています。そのため、定期的に生涯学習推進員西成区連絡会を開催し、校区間での情報共有を行うほか、生涯学習推進員としてのスキルアップを目的とした研修についても自らで企画・実施しています。

また、「はぐくみネットコーディネーター」は、はぐくみネット事業を担う市民ボランティアで、地域における各組織・団体間の連絡調整や情報収集・発信、会議の準備などを行うコーディネート役を担います。校区間の情報共有や区役所からの連絡事項などを伝える目的で、年に1回はぐくみネットコーディネーター連絡会を開催しています。

引き続き、生涯学習に関わるボランティア支援に取り組めます。

3 生涯学習に関する情報発信・学習相談について

学習をはじめるときや、進めていくときにぶつかるさまざまな問題点を解決する糸口としての相談体制をはじめ、あらゆる学習ニーズに応じた情報を提供できるよう、相談体制を整えています。

西成区生涯学習行動計画

編集・発行

令和8(2026)年9月
西成区生涯学習推進委員会

事務局

西成区役所市民協働課
電話 06-6659-9734